



## 取扱説明書

# **TORQUE<sup>®</sup> G03**

ご利用の準備

基本操作

注意事項

付録

# アウトドア機能を使いこなそう!

Outdoor PortalはOutdoorアプリの情報を、カードとして表示するアプリです。

- ・詳しくは、『取扱説明書アプリケーション』やauのホームページより『取扱説明書（詳細版）』をご覧ください。



## 表示（追加）できるカードについて

カード	アプリの概要
WEATHER	天気を表示します。
COMPASS	コンパスを表示します。
BAROMETER	気圧計／高度計を表示します。
ALTIMETER	
BAROMETER	気圧による天候変化を表示します。
WEATHER	
TIDE	潮位を表示します。
FISH INDEX	魚の活性度を表示します。
YAMAP	YAMAPアプリの情報を表示します。
SUN&MOON	日の出／日の入の時間を表示します。
NAMI-ARU?	なみある？アプリの情報を表示します。
Sailor's Log	Sailor's Logアプリの情報を表示します。
SkyView	SkyViewアプリを起動します。
FishingLog	釣りログアプリの情報を表示します。
スキー場情報	スキー場情報 SNOWアプリの情報を表示します。
SNOW	
IMAGE	画像を表示します。

## Outdoor Portalを起動する

左端のホーム画面→右にスライド／フリック

※ホーム画面→[アプリ一覧]→[アウトドア]→

[Outdoor Portal]と操作しても表示できます。

# ワイド-angleカメラを使ってみよう!

TORQUE G03では、135度ワイドangleカメラを使って撮影できます。カメラは①(カメラボタン)を長く押すか、ホーム画面→[カメラ]と操作して起動します。

- 詳しくは、『取扱説明書アプリケーション』やauのホームページより『取扱説明書(詳細版)』をご覧ください。



ワイドカメラ

ワイドangleカメラを使うには  
ワイドangleカメラ切替アイコン(②)  
をタップして切り替え



ノーマルカメラ



ワイドangleカメラ

# Action Overlay機能で撮影しよう!

カメラに各種情報（速度、距離、標高など）を表示して静止画や動画を撮影することができます。カメラは<sup>①</sup>（カメラボタン）を長く押すか、ホーム画面→[カメラ]と操作して起動します。  
・詳しくは、『取扱説明書アプリケーション』やauのホームページより『取扱説明書（詳細版）』をご覧ください。



カメラ起動中に設定アイコン(①)→  
「Action Overlay」→動画アイコン  
(②)\*をタップ

\*静止画を撮影するときは、静止画アイコン(③)を  
タップします。



※自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。

# 声でカメラを操作しよう!

声でカメラを操作することができます。カメラは②(カメラボタン)を長く押すか、ホーム画面→[カメラ]と操作して起動します。

・詳しくは、『取扱説明書アプリケーション』やauのホームページより『取扱説明書(詳細版)』をご覧ください。



カメラ起動中に設定アイコン(☰)をタップ→「その他  
の設定」→「音声操作」→「ON」をタップ

※音声操作がONのときはカメラ画面に「 Voice」が表示されます。

## 声で操作できるカメラ機能

機能名	呼び出し音声
静止画撮影	「チーズ」 「はい、チーズ」 「シャッター」
動画撮影開始	「録画スタート」 「ビデオスタート」
ズームイン	「ズームイン」「大きく」
ズームアウト	「ズームアウト」「小さく」
アウトカメラ切替	「アウトカメラ」「アウト切り替え」
インカメラ切替	「インカメラ」「イン切り替え」「自撮り」「セルфиー」
ワイドカメラ切替	「ワイドカメラ」「ワイド切り替え」

## ごあいさつ

このたびは、TORQUE G03(トルク ジーゼロサン)(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前に『取扱説明書』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

## 同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体



背面カバー (KYV41TGA/  
KYV41TKA/KYV41TLA/  
KYV41TRA)  
※本体裏面に装着済



電池フタ (KYV41TBA)  
※本体裏面に装着済



LOCK回転工具 (試供品)



電池パック (KYV41UAA)



六角レンチ (試供品)

- ・取扱説明書(本書)
- ・設定ガイド

以下のものは同梱されていません。

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| ・ACアダプタ          | ・microSDメモリカード |
| ・USB Type-C™ケーブル | ・イヤホン          |
| ・ワイヤレス充電台        |                |



### memo

- ◎ 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- ◎ 本文中に使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

## 取扱説明書について

### ■『設定ガイド』『取扱説明書』(本書)

主な機能の主な操作のみ説明しています。

### ■『取扱説明書アプリケーション』

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる取扱説明書アプリケーションを利用できます。

また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

ホーム画面→[アプリ一覧]→[サポート]→[取扱説明書]



- 初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリをダウンロードして、インストールする必要があります。

### ■『取扱説明書 詳細版』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』は、auホームページでご確認できます。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>

### ■For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the "Basic Manual" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL:

<https://www.au.com/english/support/manual/>

## 本書の表記方法について

### ■掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を次のように簡略化しています。



### ■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を次のように表記しています。

表記例	意味
ホーム画面→[電話] →「ダイヤルキー」 タブをタップ→[1] [4][1]→[]	ホーム画面下部の「 (電話)」をタップします。続けて「ダイヤルキー」タブをタップしたあとに「[1]」「[4]」「[1]」の順にタップして、最後に「」をタップします。
スリープモード中に (電源ボタン)を押します。	スリープモード中に (電源ボタン)を押します。

- ・タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

## ■掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card 04を取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。

本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。



### memo

- ◎本書では本体カラー「グリーン」の表示を例に説明しています。
- ◎本書では「au Nano IC Card 04」の名称を「au ICカード」と表記しています。
- ◎本書では「microSD™メモリカード(市販品)」および「microSDHC™メモリカード(市販品)」、「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- ◎本書の表記の金額は、特に記載のある場合を除きすべて税抜です。
- ◎本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。
- ◎本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- ◎本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

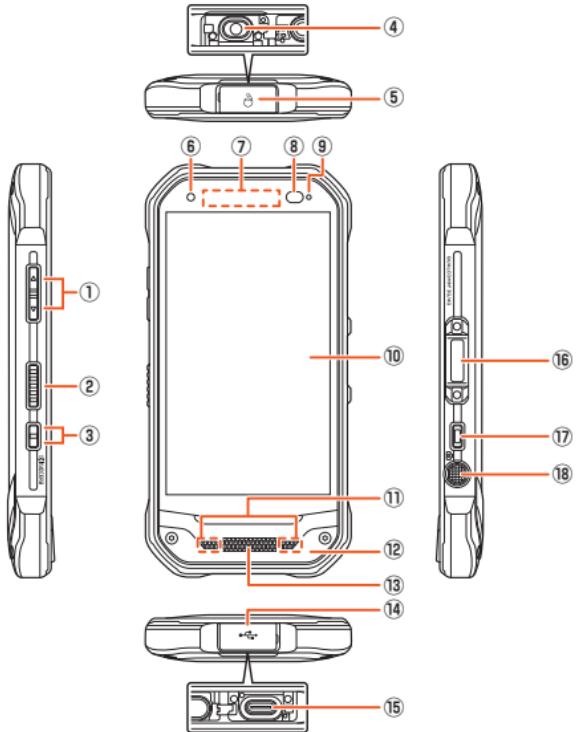
# 目次

ごあいさつ .....	4
同梱品一覧 .....	4
取扱説明書について .....	5
本書の表記方法について .....	6
<b>目次 .....</b>	<b>8</b>
<b>ご利用の準備 .....</b>	<b>9</b>
各部の名称と機能 .....	9
正面カバーを取り付ける／取り外す .....	12
電池パックを取り付ける／取り外す .....	13
au ICカードについて .....	16
au ICカードを取り付ける／取り外す .....	17
microSDメモリカードを取り付ける／取り外す .....	19
充電する .....	21
電源を入れる／切る .....	24
スタート画面について .....	24
<b>基本操作 .....</b>	<b>26</b>
ホーム画面を利用する .....	26
アプリを起動する .....	26
ホームアプリを切り替える .....	26
auベーシックホームを利用する .....	27
本製品の状態を知る .....	27
自分の電話番号を確認する .....	29
マナーモードを設定する .....	29
指紋認証機能を利用する .....	30
指紋を登録する .....	30

指紋認証を行う .....	30
機内モードを設定する .....	30
電話をかける .....	30
電話を受ける .....	31
メニューを表示する .....	31
ホーム画面を設定する .....	31
電池消費を軽減する .....	31
<b>注意事項 .....</b>	<b>32</b>
本製品のご利用について .....	32
安全上のご注意(必ずお守りください) .....	34
材質一覧 .....	44
取り扱い上のご注意 .....	44
防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能に関するご注意 .....	51
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について .....	60
各種暗証番号／PINコードについて .....	62
データ通信料についてのご注意 .....	63
アプリケーションについて .....	64
アプリの権限を設定する .....	64
マナーも携帯する .....	65
<b>付録 .....</b>	<b>66</b>
ソフトウェアを更新する .....	66
故障とお考えになる前に .....	67
アフターサービスについて .....	69
SIMロック解除 .....	71
周辺機器 .....	72
主な仕様 .....	72
携帯電話機の比吸収率(SAR)について .....	73
輸出管理規制 .....	75
知的財産権について .....	75

## ご利用の準備

### 各部の名称と機能



#### ① ◀ □ ▶ 音量上／下ボタン

音量を調節します。本体左側面の ▶ (音量下ボタン) を長く押すと「マナーモード」(▶P.29) を設定できます。

#### ② ■■■■ ダイレクトボタン

長押しすると、設定した機能が動作します。

#### ③ ストラップ取付口

#### ④ イヤホンマイク端子

#### ⑤ イヤホンマイク端子カバー

カバーにあいている穴は、防水構造上必要な穴となります。  
とがったものでついたり、塞いだりしないでください。

#### ⑥ インカメラ(レンズ部)

#### ⑦ 受話部(レシーバー)

スマートソニックレシーバー(▶P.11)で通話中の相手の方の声、伝言メモの再生音などが聞こえます。

#### ⑧ 近接センサー／光センサー

近接センサーは通話中にディスプレイを覆うと、画面を消灯しタッチパネルの誤動作を防ぎます。

光センサーは周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。

#### ⑨ 着信(充電)ランプ

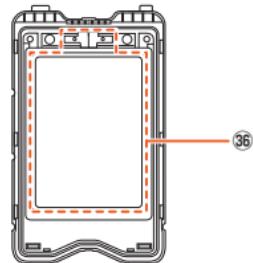
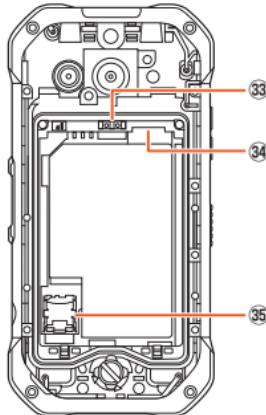
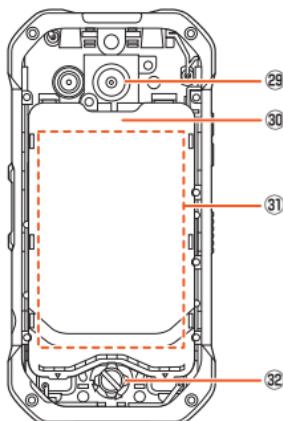
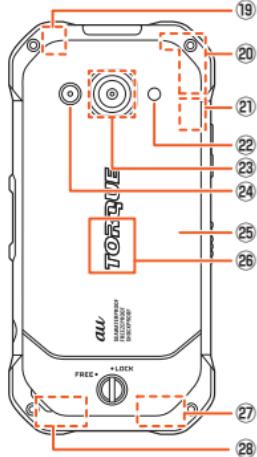
充電中は赤色で点灯します。

着信時や新着メール通知時に青色で点滅します。

#### ⑩ ディスプレイ(タッチパネル)

#### ⑪ スピーカー

着信音やアラーム音などが聞こえます。



## ⑫ 正面カバー

お手入れをするときや、正面スクリーンを交換するときに外します。

「正面カバーを取り付ける／取り外す」(▶P.12)

## ⑬ 送話口（マイク）／気圧センサー

通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。通話中や動画の録画中は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。

## ⑭ 外部接続端子カバー

カバーにあいている穴は、防水構造上必要な穴となります。とがったものでついたり、塞いだりしないでください。

## ⑮ 外部接続端子

TypeC共通ACアダプタ01(別売)などの接続時に使用します。

## ⑯ 電源ボタン／指紋センサー

電源のオン／オフやスリープモードの移行／解除などに使用します。

指紋を登録している場合は、指紋認証で画面ロックを解除します。

## ⑰ オプション取付口

## ⑱ カメラボタン

長く押すとカメラを起動できます。また、静止画撮影や水中カメラ画面でのシャッターとして使用します。

## ⑲ 内蔵GPSアンテナ部<sup>※1</sup>

## ⑳ 内蔵サブアンテナ部<sup>※1</sup>

## ㉑ 内蔵Bluetooth<sup>®</sup>／Wi-Fi<sup>®</sup>アンテナ部<sup>※1</sup>

## ㉒ 撮影ライト／簡易ライト

## ㉓ NFC(FeliCa対応)アンテナ部<sup>※1</sup>

おサイフケータイ<sup>®</sup>利用時に、リーダー／ライターにかざしてください。

IC通信で、データの送受信を行います。

## ㉔ アウトカメラ(レンズ部)

## ㉕ 背面カバー<sup>※2</sup>

## ㉖ ワイヤレス充電部

ワイヤレス充電を行う際は、この部分の中心を別売のワイヤレス充電台の¥マーク部に重ねてください。

## ㉗ 内蔵WiMAX 2+アンテナ部<sup>※1</sup>

## ㉘ 内蔵メインアンテナ部<sup>※1</sup>

## ㉙ ワイドカメラ(レンズ部)

## ㉚ 電池フタ<sup>※2</sup>

## ㉛ 電池パック

電池フタを取り外して、電池パックを取り外すと、au Nano IC Card 04スロットとmicroSDメモリカードスロットがあります。

## ㉜ ロックノブ

## ㉝ ワイヤレス充電アンテナ接続端子

## ㉞ microSDメモリカードスロット

## ㉟ au Nano IC Card 04スロット

## ㉞ ワイヤレス充電アンテナ部<sup>※1</sup>／充電接点部

※1 アンテナ部付近を手でおおったり、シールなどを貼ったりしないでください。通話／通信品質／ワイヤレス充電に影響を及ぼす場合があります。

※2 ワイヤレス充電アンテナ部／充電接点部の位置にあたる電池フタや背面カバーには、シールなどを貼ったりしないでください。ワイヤレス充電に影響を及ぼす場合があります。



## memo

◎近接センサー／光センサー上にシールなどを貼らないでください。

◎気圧センサーが搭載されています。気圧表示に関するアプリを使用すると、気圧と高度を表示させることができます。この気圧と高度の値は絶対的なものではありません。さまざまな変動要因があり、あくまで目安の値となります。

◎送話口(マイク)／気圧センサーにある膜面のシートは、はがさないでください。

◎ディスプレイ(タッチパネル)保護のために正面スクリーンが貼られています。破損したときや古くなったときには別売の正面スクリーン(KYV41KGA)と交換することができます。

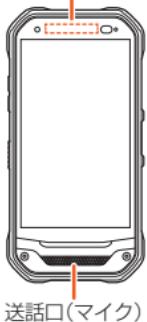
## スマートソニックレシーバーについて

本製品は、ディスプレイ部を振動させて音を伝えるスマートソニックレシーバーを搭載しています。受話部(レシーバー)に穴はありませんが、通常通りご使用いただけます。

## 耳への当てかた

図のように、本製品の受話部(レシーバー)付近を耳に当て、耳を覆うことで周囲の騒音を遮へいし、音声がより聞き取りやすくなります。ご自身の聞こえかたや周囲の環境に合わせて本製品の位置を上下左右に動かし、調整してください。

受話部（レシーバー）



送話口(マイク)



### memo

- ◎ 通話時に本製品の送話口(マイク)を指などでふさがないようにご注意ください。
- ◎ イヤホン(市販品)を接続している場合は、スマートソニックレシーバーを利用した音声ではなく、イヤホンからの音声に切り替わります。
- ◎ ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。受話音が聞き取りにくくなる場合があります。
- ◎ 聞き取りやすさには個人差があります。
- ◎ 周囲の環境により、聞き取りやすさの効果は異なります。

## 正面カバーを取り付ける／取り外す

正面カバーはお手入れをするときや、正面スクリーンを交換するときに外します。それ以外の時は取り外さないでください。

### 正面カバーを取り付ける

- 1 六角レンチ(試供品)を使用して、○部分の2箇所のネジを矢印の方向に回す

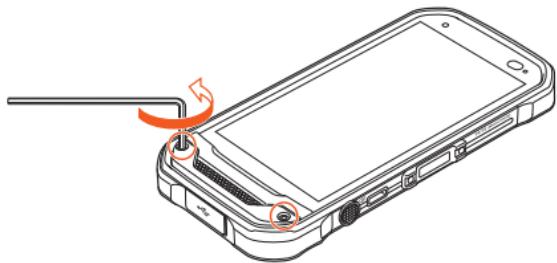
必要以上に締めつけると破損するおそれがあります。



### 正面カバーを取り外す

- 1 六角レンチ(試供品)を使用して、○部分の2箇所のネジを矢印の方向に回す

紛失防止ネジのため、正面カバーから外れにくくなっています。ネジが付いたまま正面カバーは取り外せません。



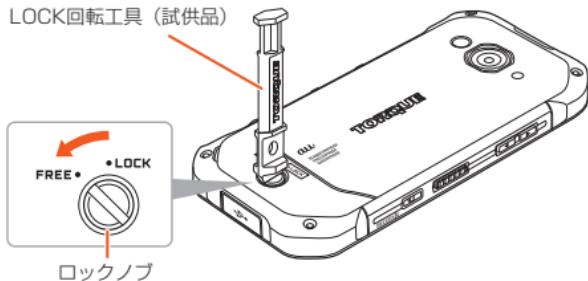
## 電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックと電池フタの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。

- ・本製品専用の電池パックをご利用ください。

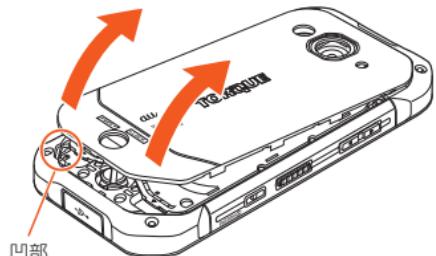
### 電池パックを取り付ける

- LOCK回転工具(試供品)を使用して、ロックノブを「FREE」の方向に回す



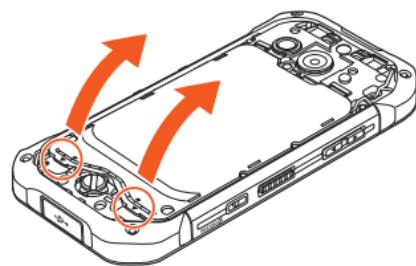
### 2 本体裏面の背面カバーを取り外す

背面カバーの右の凹部に指先(爪など)をかけて、片方ずつ矢印の方向に持ち上げて取り外します。



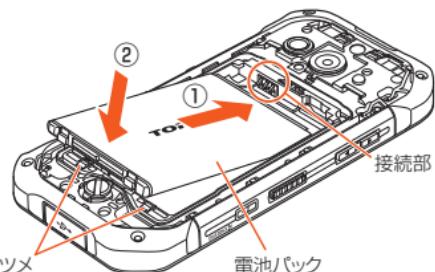
### 3 電池フタを開ける

電池フタ左下部と右下部の▼マーク部に指先(爪など)をかけて、電池フタを引き上げます。

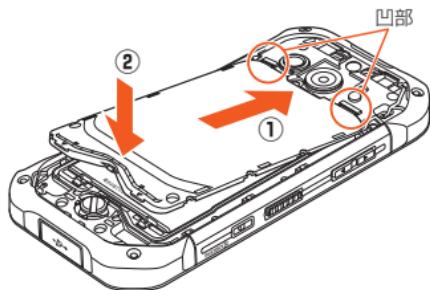


#### 4 電池パックを取り付ける

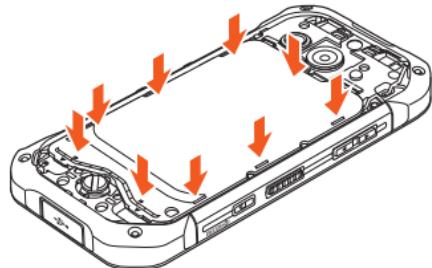
接続部の位置を確かめて、電池パックをスライドさせて確実に押し込んでください。その際、電池パックがツメの上に乗り上げた状態で電池パックを強く押し込むと、ツメが破損するおそれがありますのでご注意ください。



#### 5 電池フタのツメを本体の凹部に入れてから、電池フタを閉じる

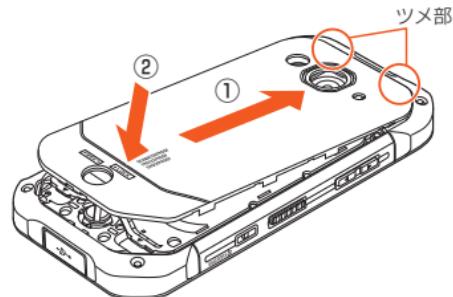


#### 6 電池フタ全体に浮きがないように注意しながら、矢印の箇所を押す

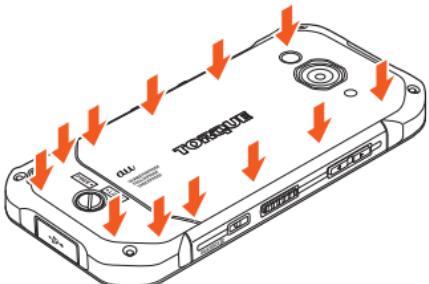


#### 7 背面カバーを取り付ける

背面カバーの先端2箇所のツメ部から背面カバーを斜めに挿入してから(①)、背面カバーの下端を押して(②)はめ込みます。

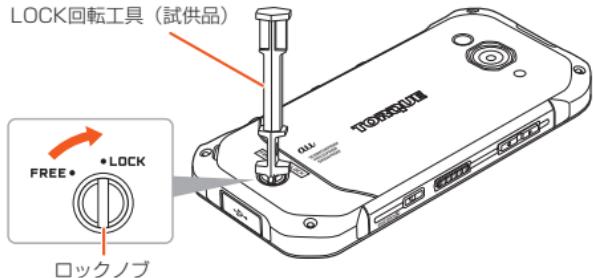


## 8 背面カバー全体に浮きがないように注意しながら、矢印の箇所を押す



## 9 LOCK回転工具(試供品)を使用して、ロックノブを「LOCK」の方向に回す

必要以上に締めつけると破損するおそれがあります。



### memo

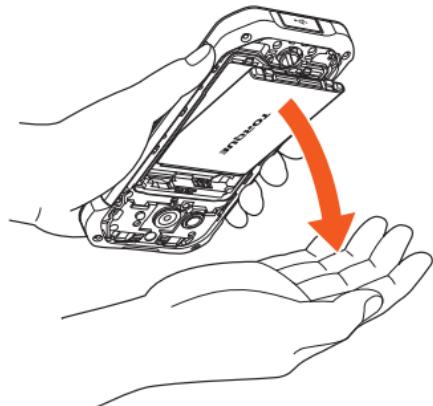
- ◎ au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
- ◎ 取り付け時に間違った取り付けかたをすると、電池パックおよび電池フタ破損の原因となります。

## 電池パックを取り外す

### 1 背面カバー、電池フタを取り外す(▶P.13)

### 2 電池パックを取り外す

電池パックが飛び出さないように手で受けながら、手のひらを合わせるように叩いて取り外してください。



### 3 電池フタ、背面カバーを取り付ける(▶P.13)



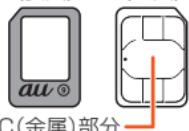
- ◎電池パックを取り外すときに、ドライバなどの工具を用いないでください。電池破損のおそれがあります。
- ◎本製品は高耐久性を考慮し、電池かん合を強く設定しております。電池を繰り返し着脱することで、電池かん合が緩くなっても機能上は変わりありません。

### au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

本製品はau Nano IC Card 04に対応しております。

au Nano IC Card 04  
(裏面) (表面)



- ◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。

- au ICカードのIC(金属)部分には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

- ◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

- ◎変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

## ■ au ICカードが挿入されていない場合

au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、ステータスバーに「?」が表示されます。

- ・電話をかける\*／受ける
- ・SMSの送受信
- ・Eメール(@ezweb.ne.jp)の初期設定および送受信
- ・PINコード設定
- ・本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

\* 110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。ただし、発信時にGSM／UMTS／LTEローミングエリアで電波の強さが「圏外」以外の場合は、発信可能です(緊急通報番号は国によって異なるため、発信してもつながらない場合もあります)。

## ■ PINコードによる制限設定

au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やSIMカードのロックにより他人の使用を制限できます(▶P.62「PINコードについて」)。

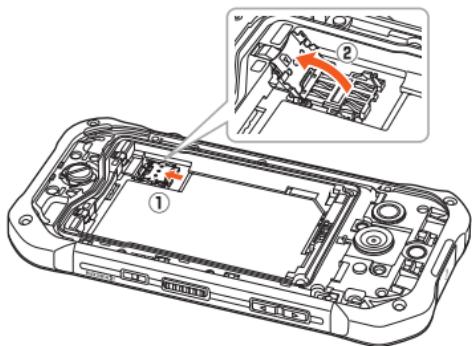
## ■ au ICカードを取り付ける／取り外す

- ・au ICカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

### ■ au ICカードを取り付ける

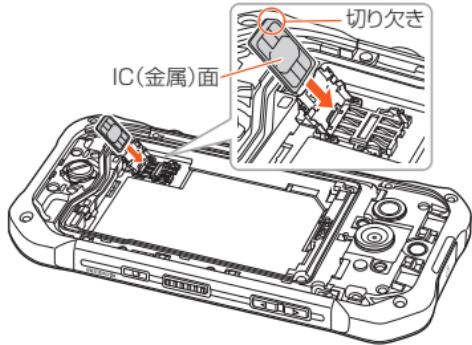
#### 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す(▶P.15「電池パックを取り外す」)

#### 2 au ICカードスロットカバーを指の腹で①の方向にスライドさせて、②の方向に持ち上げる



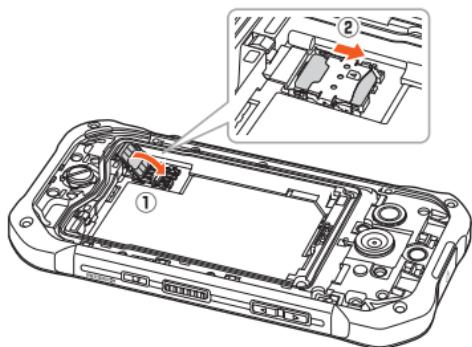
#### 3 au ICカードを矢印の方向にスライドさせ、au ICカードスロットカバーに取り付ける

切り欠きの位置とIC(金属)面の向きに注意してください。



- 4 au ICカードスロットカバーを①の方向に倒し、指の腹で②の方向にカチッと音がするまでスライドしてロックする**

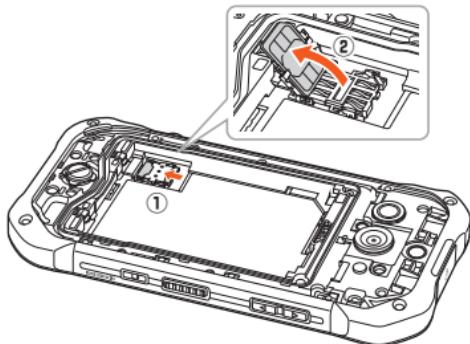
カバーがうまく閉じない場合は、いったんカバーを持ち上げて、au ICカードが正しく奥まで差し込まれているかを確認してください。



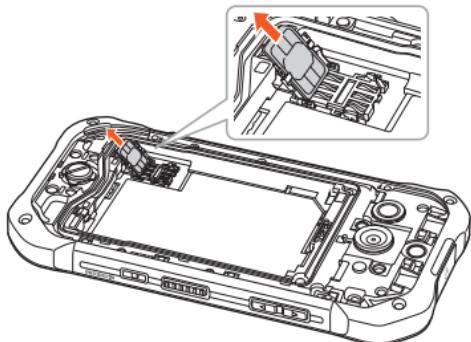
## au ICカードを取り外す

- 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す(▶P.15「電池パックを取り外す」)
- 2 au ICカードスロットカバーを指の腹で①の方向にスライドさせて、②の方向に持ち上げる

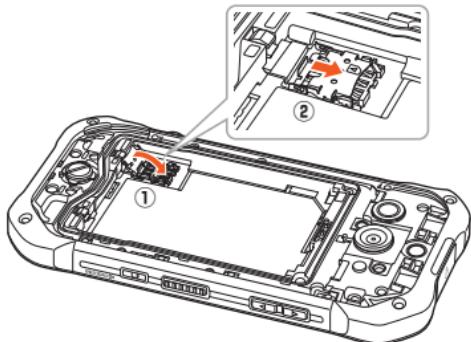
カバーを持ち上げる際は、本製品の金属端子部分に触れないようご注意ください。また、カバーをスライドする際に、強い力をかけないようにご注意ください(カバーが破損したり手や指を傷つけるおそれがあります)。



- 3 au ICカードを矢印の方向にスライドさせ、au ICカードを取り外す**



- 4 au ICカードスロットカバーを①の方向に倒し、指の腹で②の方向にカチッと音がするまでスライドしてロックする**

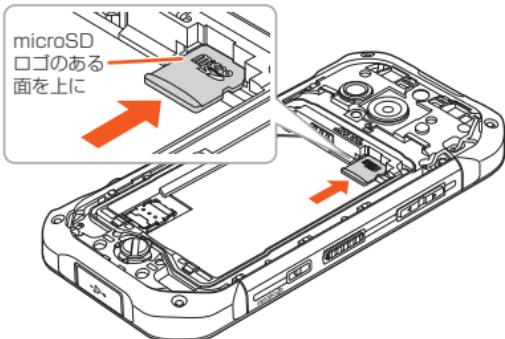


## microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

### microSDメモリカードを取り付ける

- 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す(▶P.15「電池パックを取り外す」)
- 2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。



### 3 電池パック・電池フタ・背面カバーを取り付ける (►P.13)



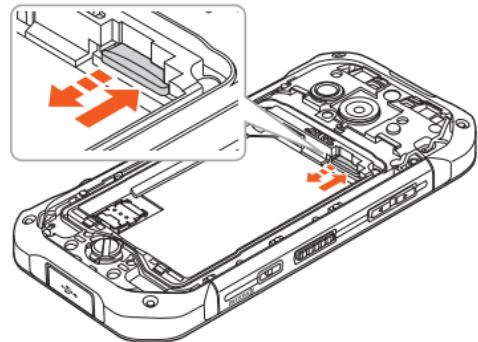
◎microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

## microSDメモリカードを取り外す

### 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す(►P.15「電池パックを取り外す」)

### 2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。



### 3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。 microSDメモリカードによっては、ロック解除できず 出てこない場合があります。その場合は指で軽く引 き出して取り外してください。

### 4 電池パック・電池フタ・背面カバーを取り付ける (►P.13)



◎microSDメモリカードの端子部には触れないでください。  
◎microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。  
故障・データ消失の原因となります。  
◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリ  
カードが温かくなっている場合がありますが、故障ではあ  
りません。

## 充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。赤色に点灯していた充電ランプが緑色に変わったら充電完了です。

本製品はQualcomm® Quick Charge™ 3.0 Technologyの急速充電に対応しています。



- ◎ 充電中、本製品が温かくなることがあります。異常ではありません。
- ◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- ◎ 電池パックは、「安全上のご注意(必ずお守りください)」(▶P.34)をよくお読みになってお取り扱いください。
- ◎ 指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があり、電池のもちが悪くなります。
- ◎ 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- ◎ 本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
- ◎ 水分やほこりなどが入らないように、外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

◎ 指定のACアダプタ(別売)やUSB Type-Cケーブル(市販品)を接続している状態で、ワイヤレス充電をしないでください。充電が正しく行われないだけでなく、故障の原因となる場合があります。

◎ 接続端子に金属製のアクセサリーや導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

◎ 充電中は電流による磁気が影響し、地磁気センサーが正常に動作しないことがあります。

## 指定のACアダプタを使って充電する

TypeC共通ACアダプタ01(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器」(▶P.72)をご参照ください。

### 1 TypeC共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V～240V)に差し込む



TypeC共通ACアダプタ01 (別売)

- 2 本製品の外部接続端子カバーを開ける
- 3 TypeC共通ACアダプタ01(別売)のUSB Type-Cプラグを外部接続端子にまっすぐに差し込む

本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「」が表示されます。  
充電が完了すると、充電ランプの色が緑色に変わります。



- 4 充電が完了したら、外部接続端子からTypeC共通ACアダプタ01(別売)のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜く
- 5 外部接続端子カバーを閉じる

- 6 TypeC共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグをコンセントから抜く



◎ 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。  
◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります、充電は開始しています。

## ■ ワイヤレス充電台を使って充電する

ここでは、ワイヤレス充電台02(別売)を利用して充電する方法を説明します。  
使用上のご注意事項や詳細な説明は、ワイヤレス充電台02(別売)に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。



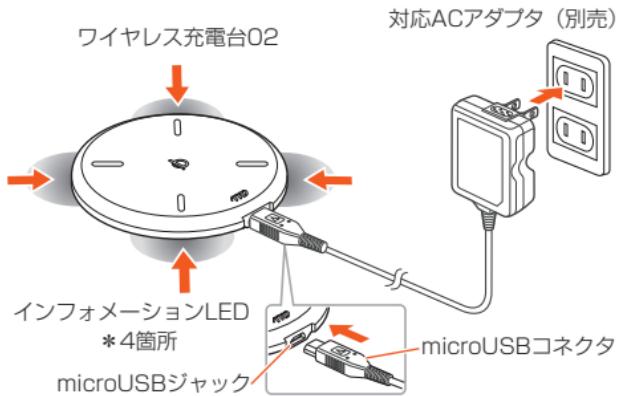
左記マークのあるau指定のワイヤレス充電対応製品(別売)の上に置くだけで、ケーブルを接続せずに充電できます。対応する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

このマークが付いている製品は、ワイヤレスパワーコンソーシアム(WPC)による無接点充電規格に適合しています。



本製品は「おくだけ充電<sup>®</sup>」に対応しています。  
「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

- 1 ワイヤレス充電台02(別売)のmicroUSBジャックに対応ACアダプタ(別売)のmicroUSBコネクタを接続し、対応ACアダプタ(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む**

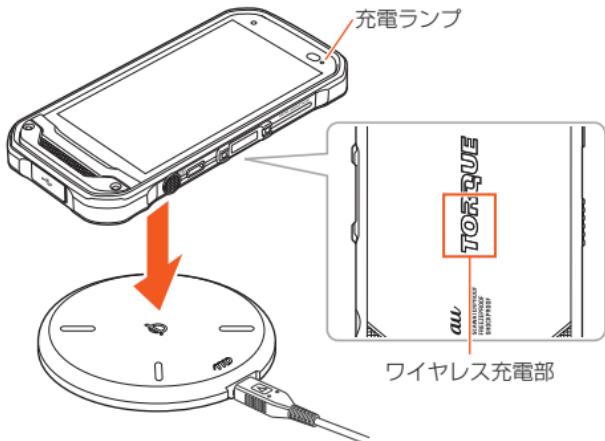


- 2 本体背面のワイヤレス充電部を下向きにして、中心をワイヤレス充電台02(別売)のφマークと重なるように置く**

インフォメーションLEDが青色に点滅し、約12秒後に点灯に変わり、本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。約12秒過ぎてもインフォメーションLEDが青く点滅している場合は、本製品が充電可能な位置から外れています。本製品を置く位置を調整してください。

充電が完了すると、充電ランプの色が緑色に変わります。

※本製品の場合、充電が完了してもワイヤレス充電台02(別売)のインフォメーションLEDは青色に点灯したままになります。その他、インフォメーションLEDの点灯状態や充電状態につきましては、ワイヤレス充電台02(別売)に付属の取扱説明書をご覧ください。



### 3 充電が終わったら、本製品を取り外し、対応ACアダプタ(別売)の電源プラグをコンセントから抜く



- ◎ インフォメーションLEDが青色に点灯開始した位置から本製品の位置をずらすと、充電されなかったり、充電時間が長くなったりする場合があります。一旦取り外し、約15秒の間隔をあけた後、インフォメーションLEDが青色に点灯する位置に置き直してください。
- ◎ 充電が開始されない場合は、電池フタが正しく取り付けられているか確認してください。また電池フタ内部の充電接点部に汚れがないか確認してください。
- ◎ ワイヤレス充電時は、電池パックの寿命の低下を抑えるため、充電量を抑える制御を行っています。

## 電源を入れる／切る

### 電源を入れる

#### 1 着信ランプが点灯するまで□(電源ボタン)を長く押す

スタート画面が表示されます(▶P.24)。

- ・初めて電源を入れたときは、「auかんたん設定」などの初期設定が起動します。必要に応じて設定を行ってください。詳しくは同梱の『設定ガイド』の「初期設定」をご覧ください。



### memo

- ◎ 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- ◎ 初回起動時に「auかんたん設定」の操作をスキップしても、後から設定することができます。

## 電源を切る

- 1 □(電源ボタン)を1秒以上長く押す
- 2 [電源を切る]→[OK]

## スタート画面について

スタート画面は、電源を入れたときやスリープモードを解除したときに表示されます。

## スタート画面からホーム画面を表示する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でホーム画面を表示できます。

## 1 「」をタップして「START」の方向にスライド／フリック

ホーム画面が表示されます(▶P.26)。またはスリープモードに移行する前の画面が表示されます。

- ・「CAMERA」／「PHONE」の方向にスライド／フリックすると、カメラ／電話(▶P.30)を起動できます。

### ① ウィジェット

ウィジェットが表示されます。

- ・ ウィジェットを2回タップすると、ウィジェットを起動することができます。
- ・ 削除する場合は、ウィジェットをロングタッチ→画面上部の「削除」までドラッグします。

### ② 通知表示

不在着信などのお知らせを表示します。

- ・ 通知をダブルタップすると通知されたアプリを起動します。

### ③ インジケータ

「」をタップするとウィジェットが切り替わり、「」をタップするとウィジェットを追加できます。

### ④ STARTアイコン



《スタート画面》

## ■ スリープモードについて

画面のバックライト点灯中に (電源ボタン)を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

### 1 スリープモード中に (電源ボタン)

スタート画面が表示されます(▶P.24)。



◎スリープモードに移行するまでの時間を変更するには、ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[ディスプレイ]→[スリープ]と操作して、時間を選択します。

◎スリープモード中に (電源ボタン)を押して画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

## ■ オートアシストについて

未確認の通知がある場合、テーブルなどに置いた状態から持ち上げたときに音やバイブで通知をします。

また、電車の乗車時や設定した時間になったときにマナーモードにしたり、イヤホンを接続したときに利用頻度が高いアプリを起動したりできます。

オートアシストを利用するには、ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[オートアシスト]と操作して、各項目を設定します。

## 基本操作

### ホーム画面を利用する

お買い上げ時のホーム画面には、「標準ホーム」のホームアプリが設定されています。ホームアプリは切り替えることもできます(▶P. 26)。

標準ホームのホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。

- ① ステータスバー
- ② ショートカット／フォルダ
- ③ インジケータ
- ④ クイック起動エリア
- ⑤ アプリ一覧



《ホーム画面（標準ホーム）》



◎本書では「標準ホーム」のホーム画面からの操作を例に説明しています。

### アプリを起動する

アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

#### 1 ホーム画面→[アプリ一覧]

アプリ一覧が表示されます。

#### 2 起動するアプリをタップ

### ホームアプリを切り替える

本製品のホームアプリを切り替えることができます。

#### 1 アプリ一覧→[設定]→[ホーム切替]

2 標準ホーム	▶P.26「ホーム画面を利用する」
auベーシックホーム	▶P.27「auベーシックホームを利用する」

#### 3 [OK]

## auベーシックホームを利用する

スマート操作で共通化したau提供のホームアプリです。スマートフォンをよりシンプルに使えるよう、よく使うアプリだけを表示します。

### 1 ホーム切替画面→[auベーシックホーム]→[OK]

auベーシックホーム画面が表示されます。



#### memo

- ◎ auベーシックホームから「標準ホーム」のホーム画面に戻すには、auベーシックホーム画面→[設定]→[ホーム切替]→[標準ホーム]→[OK]と操作します。
- ◎ 表示されていないアプリは、「au サービス」「au サポート」「Google」「その他アプリ」フォルダに収納されています。

## 本製品の状態を知る

### アイコンの見かた

ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

### ■ 主な通知アイコンの例

アイコン	概要
	不在着信あり
	新着メールあり(SMS)
	新着メールあり(Eメール)
	新着メールあり(Gmail)
	緊急速報メールあり
	スヌーズ中のアラームまたは解除せずに終了したアラームあり
	カレンダーの予定通知あり
	音楽再生中(Player(LISMO))
	通話中または着信中
	auのVoLTE対応電話機との高音質通話時に表示
	伝言メモあり
	Outdoor Portalで読み上げ通知が有効
	本体の空き容量が少ないとき
	他のBluetooth®機器からファイル受信リクエストあり

アイコン	概要
	データを送信／アップロード
	データを受信／ダウンロード
	インストール完了
	インストール済みアプリのアップデート通知
	ソフトウェア更新あり
	USBテザリング中
	Wi-Fi®テザリング中
	Bluetooth®テザリング中
	Wi-Fi®テザリングまたはBluetooth®テザリングとUSBテザリングを同時に使用中
	スクリーンショット完了
	microSDメモリカードのマウント中

## ■主なステータスアイコンの例

アイコン	概要
	時刻
	電池レベル状態 100% /  残量なし /  充電中
	電波の強さ・通信状態(LTE/WiMAX 2+) レベル4 /  圏外 /  通信中 LTE/WiMAX 2+使用可能* /  ローミング中(ネットワークに応じた通信方式も合せて表示します)
	機内モード設定中
	SIMカード未挿入

アイコン	概要
	Wi-Fi®の電波の強さ レベル4 /  レベル0
	アラーム設定あり
	マナーモード(バイブレーション)設定中
	マナーモード(ミュート)設定中
	マナーモード(ドライブ)設定中
	Bluetooth®機能利用中 待機中 /  接続中
	伝言メモ設定中 伝言メモ設定中 /  伝言メモ全件録音済み
	Reader/Writer, P2P機能利用中
	「おサイフケータイロック」設定中
	VPN接続中
	GPS利用中
	データセーバー設定中

\* 日本国内においては、「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況等に応じ、より混雑が少ない当社が判断したネットワークに接続します。

## 通知パネルについて

通知パネルでは、お知らせの確認や対応するアプリの起動ができます。また、ON/OFF設定アイコンが表示され、よく使う機能のオン／オフがすぐに設定できます。

### 1 ステータスバーを下にスライド

通知パネルが表示されます。



- ◎ 通知パネルを上にスライドすると、通知パネルを非表示にすることができます。
- ◎ 通知を消去するには、消去したい通知を左右にフリックします。画面右下の「すべて消去」をタップすると、通知がすべて消去されます。ただし、消去できない通知もあります。

## 自分の電話番号を確認する

### 1 アプリ一覧→[設定]→[プロフィール]

プロフィール画面が表示されます。

## マナーモードを設定する

マナーモードを設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

### 1 ▶(音量下ボタン)を1秒以上長く押す

- ・マナーモードが設定／解除されます。

## マナーモードの種別を変更する

### 1 マナーモード設定中に◀(音量上ボタン)／▶(音量下ボタン)

### 2 [バイブ]／[ミュート]／[ドライブ]

- ・ ▶(音量下ボタン)を押すたびに種別が切り替わります。
- ・ アプリ一覧→[設定]→[音]→[マナーモード]→[マナーモード種別]と操作しても、種別を変更できます。



《マナーモード設定中画面》

## 指紋認証機能を利用する

本製品には指紋センサー(□)が搭載されており、□に登録した指で触れることで、画面ロックを指紋認証で解除できます。

- ・指紋認証利用時の注意や、指紋センサー利用時の注意については、auホームページより『取扱説明書(詳細版)』または取扱説明書アプリケーションをご参照ください。

## 指紋を登録する

- 1 アプリ一覧→[設定]→[スタート画面とセキュリティ]→「セキュリティの種類」の[?]をタップ→[指紋認証]

- ・追加で指紋を登録する場合は、アプリ一覧→[設定]→[スタート画面とセキュリティ]→「セキュリティの種類」の[?]をタップ→[指紋認証]→セキュリティを解除→[指紋を追加]と操作します。

- 2 [次へ]

以降は画面の指示に従って操作してください。

## 指紋認証を行う

- 1 スタート画面表示中に、登録した指で□に触れる

スタート画面で[?]をスライド／フリックすると、設定した画面ロックの解除方法を入力する画面が表示されます。



### memo

- ◎ 指紋認証が5回連続して認識されなかった場合は、指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行おうか、「[?]」をスライド／フリックして設定した画面ロックの解除方法を入力してください。

## 機内モードを設定する

機内モードをオンに設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能)がすべてオフになります。

- 1 □(電源ボタン)を1秒以上長く押す→[機内モード]

機内モードがオンに設定されると、ステータスバーに「[■]」が表示されます。

- ・アプリ一覧→[設定]→[その他]→機内モードを「ON」にしても、機内モードをオンに設定できます。

## 電話をかける

- 1 ホーム画面→[電話]→「ダイヤルキー」タブをタップ

電話番号入力画面が表示されます。

- 2 電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

### 3 [📞]→通話→[📞]

通話中に◀(音量上ボタン)／▶(音量下ボタン)を押すと、通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。



#### memo

- ◎発信中／通話中に顔などによって画面を覆うと、誤動作を防止するため画面が消灯します。
- ◎送話口(マイク)を覆っても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

## 電話を受ける

■バックライト点灯中(スタート画面を除く)に着信した場合

### 1 着信画面→[電話に出る]

通話を開始します。

スリープモード中やスタート画面表示中は着信画面で「📞」を右にスライドします。

### 2 通話→[📞]

## メニューを表示する

画面のメニューを表示する方法には、「[■]」や「[☰]」、「[MENU]」などをタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

## ホーム画面を設定する

ホーム画面の各種表示を設定できます。

### 1 ホーム画面で背景をロングタッチ

ホーム画面の設定画面が表示されます。

### 2

アプリ	ホーム画面にアプリを追加します。
ウィジェット	ホーム画面にウィジェットを追加します。
壁紙	ホーム画面の壁紙を変更します。
設定	壁紙のスクロール設定や、ホーム画面からOutdoor Portalを起動するか設定します。

### 3 各項目を設定

## 電池消費を軽減する

「エコモード」を利用して、バックライトの消灯時間や画面の明るさなどをそれぞれ設定することで、電池の消耗を抑えます。電池残量少量時には、「データ通信」をOFFにして電話だけつながる状態にすると利用可能時間を長くすることができます。

### 1 アプリ一覧→[ツール]→[エコモード]→[ON]/[OFF]

- ・「[●]」をタップすると、省電力にする項目の確認や変更ができます。

## 注意事項

### 本製品のご利用について

- ・本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
- ・故障とお考えになる前に、「トラブル診断」を行ってください。  
ホーム画面→[アプリ一覧]→[サポート]→[故障紛失サポート]→[トラブル診断]  
または、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。  
<https://www.au.com/trouble-check/>
- ・サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください(ただし、LTE/WiMAX 2+/GSM/UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております)。
- ・日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(回線交換ネットワーク)を利用しての接続はできません。

- ・本製品はau世界サービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- ・本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- ・「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- ・海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- ・地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中止など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

- ・大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますし、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- ・本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。

・通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品(オプション品含む)の回収を行っております。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株) 製造元:京セラ株式会社

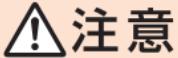


### memo

- ◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

## 安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>*2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>*3</sup> の発生が想定される」内容です。

\*1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

\*2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

\*3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害を指します。

## ■禁止・強制の絵表示の説明

	禁止(してはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないと示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

## ■本体、電池パック、充電用機器、au ICカード、LOCK回転工具(試供品)、六角レンチ(試供品)、周辺機器共通

### ⚠ 危険



高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

▶P.51「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能に関するご注意」



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

▶P.51「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能に関するご注意」



本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意いただきたい例

- ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける



分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

▶P.51「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能に関するご注意」



充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

▶P.51「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能に関するご注意」



オプション品は、auが指定したものを使用してください。

指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

# ！警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



ワイヤレス充電対応製品(別売)や本体背面および背面カバーと電池フタの間に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けないでください。

火災・やけど・けがなどの原因となります。



ワイヤレス充電対応製品(別売)と本体背面の間に、金属製のもの(金属を含む材質のストラップやクリップなど)を置かないでください。

火災・やけど・けがなどの原因となります。



ワイヤレス充電対応製品(別売)で充電する場合は、本製品に装着している市販のカバーなどは取り外してください。

カバーの材質や厚み、本製品とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご使用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。

(NFC／おサイフケータイロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください)



使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- ・ 電源プラグをコンセントから抜く。
- ・ 本製品の電源を切る。
- ・ 電池パックを本製品から取り外す。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## ⚠ 注意



破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

▶P.51「防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能に関するご注意」



子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。



乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



本製品を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようご注意ください。

アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、長時間の使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器(別売)の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接長時間触るとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

## ■ 本体について

## ⚠ 危険



火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



釘(鋭利なもの)を刺したり、ハンマー(硬いもの)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



本体内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本体内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

# ⚠ 警告



ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。  
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。  
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。  
けいれんや意識喪失などの原因となります。



本製品内のau ICカードやmicroSDメモリカードの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、au ICカードやmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。  
難聴など耳への障害の原因となります。



航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。

電波により航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。  
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本端末から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

## ⚠ 注意



ストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



Compassのキャリブレーションを行う場合は、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



背面カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。

背面カバーが破損し、けがなどの原因となります。



背面カバーを取り付けるときは、指などの体の一部を挟まないでください。

けがなどの原因となります。



背面カバーを外したまま使用しないでください。

やけど、けが、感電などの原因となります。



背面カバーを取り外す際は、必ずIC Cardトレイを取り出し・LOCK回転工具(試供品)を使用して、ロックを解除してから取り外してください。

▶P.13「電池パックを取り付ける」



自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について▶P.44「材質一覧」



ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

## ■電池パックについて

### ⚠ 危険

 金属片(ネックレスやヘアピンなど)や導電性異物などと接続端子が触れないようしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

 電池パックを本製品にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックを本端末からうまく取り外せない場合は、無理に取り外さないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

電池パックの取り付け方、取り外し方については以下をご参照ください。

- ▶ P.13「電池パックを取り付ける」
- ▶ P.15「電池パックを取り外す」

 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

 釘(鋭利なもの)を刺したり、ハンマー(硬いもの)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



電池パックを本製品に取り付けるときは、電池パックの向きが正しいかを確かめてください。

誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

電池パックの取り付け方については以下をご参照ください。

- ▶ P.13「電池パックを取り付ける」



電池パック内部の物質などが目の中に入った場合は、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

電池パック内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。



### ⚠ 警告

 異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



濡れた手で電池パックに触れないでください。

やけど、感電などの原因となります。



電池パック内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



ペットなどが電池パックに噛みつかないようご注意ください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

# ⚠ 注意



電池パック内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。  
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。  
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



一般的のゴミと一緒に捨てないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからauショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。

## ■ 充電用機器について

# ⚠ 警告



指定の充電用機器(別売)のコードが傷んだら使用しないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の充電用機器(別売)は、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)には触れないでください。  
感電などの原因となります。



コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、体の一部を触れさせないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の充電用機器(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の充電用機器(別売)に海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。  
発火、発熱、感電などの原因となります。



本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れたものをワイヤレス充電対応製品(別売)で充電しないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器(別売)で充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ:AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

海外で使用可能なACアダプタ:AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)



電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、ワイヤレス充電対応製品(別売)のご使用にあたって医師とよく相談してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が入った場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

## ⚠ 注意



コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に長時間触れないでください。  
やけどなどの原因となります。

## ■ au ICカードについて

### ⚠ 注意

!

au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。  
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

## ■ LOCK回転工具(試供品)、六角レンチ(試供品)について

### ⚠ 警告

!

六角レンチ(試供品)の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。  
本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

### ⚠ 注意

!

LOCK回転工具(試供品)、六角レンチ(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について▶P.44「材質一覧」

!

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。  
誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

## ■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

### ⚠ 警告

!

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

!

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

!

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

!

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

## 材質一覧

### ■ TORQUE G03本体

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース(ディスプレイ側)	PA樹脂	アクリル系UV硬化塗装
外装ケース(ディスプレイ側底面、背面側、側面側)、音量上／下ボタン、ダイレクトボタン	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
外装ケース(天面／底面バンパー)	エラストマー樹脂	-
ディスプレイ、ワイドカメラレンズ	化学強化ガラス	防汚処理
カメラボタン	アルミ	アルマイト
モバイルライトレンズ	PMMA樹脂	-
アウトカメラレンズ、外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバー、電池フタ	PC樹脂	-
カメラレンズ周囲部	アルミ／PC樹脂	アルマイト／アクリル系UV硬化塗装
ケースかん合ネジ	SWCH	焼き付け塗装
ロックノブ	SUS	Niメッキ

### ■ 電池パック

使用場所	使用材料	表面処理
外装	PC樹脂	-
シール	PET	-
端子	金メッキ	-

### ■ LOCK回転工具(試供品)

使用場所	使用材料	表面処理
外装	PA樹脂	-

### ■ 六角レンチ(試供品)

使用場所	使用材料	表面処理
外装	バラジウム鋼	無電解ニッケル鍍金

### ■ 正面スクリーン

使用場所	使用材料	表面処理
外装	アクリル系樹脂	-

## 取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

### ■ 本体、電池パック、充電用機器、au ICカード、LOCK回転工具(試供品)、六角レンチ(試供品)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかかるないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。

また、外部接続器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

- 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)／防塵性能(IP5X)を発揮するために、電池フタ、背面カバー、イヤホンマイク端子カバー、外部接続端子カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。  
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、電池パックや指定の充電用機器(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたままで電池フタ、背面カバーの取り付け／取り外し、イヤホンマイク端子カバー、外部接続端子カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。  
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。  
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
  - 充電用機器
  - 周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。  
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、-21℃～50℃であれば一時的な使用は可能です。)
  - 本製品本体
  - 電池パック・au ICカード(本製品本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子、イヤホンマイク端子、ワイヤレス充電アンテナ接続端子、充電接点部をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えてそれぞれの接続端子を変形させないでください。

- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障の原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますですが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。故障の原因となります。

- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)や外部機器などをお使いになるとときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差してください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

## ■ 本体について

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。  
以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - ・爪の先での操作
  - ・異物を操作面に乗せたまでの操作
  - ・シート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)やシールなどを貼っての操作
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。  
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク金」が本製品本体内で確認できるようになっております。  
ホーム画面→[アドリーナ]→[設定]→[端末情報]→[認証情報]  
本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。  
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が温度や湿度などの使用環境によってくもる（結露する）ことがあります。本製品の故障や不具合ではありません。
- カメラのレンズやディスプレイの内側が結露しやすい環境について  
以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズやディスプレイの内側がくもる（結露する）場合があります。
  - ・ 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
  - ・ 寒い場所から屋内などの温かい場所に持ち込む
  - ・ 湿度が高い環境で外部接続端子カバーなどを閉鎖する
- くもりを取る方法  
高温・多湿・砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所でキャップ類（イヤホンマイク端子カバー、外部接続端子カバー）を開けた状態で放置し、周囲の温度になじませるとくもりが取れます。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

- 電池フタ裏側のワイヤレス充電アンテナ部をはがさないでください。ワイヤレス充電アンテナ部をはがすと、ワイヤレス充電ができなくなります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーが汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でセンサー部を乾拭きしてください。
- 背面カバー、正面カバーを外したまま使用しないでください。また、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。
- 通常は外部接続端子カバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のau ICカードやmicroSDメモリカードの挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 本製品のスピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、正面カバーを取り外したときに、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着しないようにご注意ください。そのまま正面カバーを取り付けますと故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口、スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品体内に砂などが混入すると故障の原因となります。

## ■ タッチパネルについて

- ディスプレイ表面が汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。
- 手袋を着用した状態でのタッチ操作が可能ですが、手袋の厚み・素材によってはタッチ操作がしづらい場合があります。
  - ・ 手袋に水滴が付着している状態でタッチ操作ができない場合は、水滴を拭き取ってください。
  - ・ 素手でタッチ操作した後に手袋を着用してタッチ操作ができない場合は、本製品を一度スリープモードに移行してから、スリープモードを解除してください。「グローブタッチモード」が「常に有効」になっている場合は、素手でタッチ操作した後も手袋を着用したままタッチ操作が可能です。
  - ・ 指先がフィットしていない手袋でのタッチ操作ができない場合は、指の腹をディスプレイに当てるよう操作してください。
- 手袋を着用した状態でのタッチ操作と素手のタッチ操作を同時にいった時は素手のタッチ操作を優先します。

## ■ 電池パックについて



**Li-ion 00**

(本製品の電池パックは、リチウムイオン電池です。)

電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかつたときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、本体から電池パックを外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。故障原因となる場合があります。
- 電池パックを水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。

## ■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。指定の充電用機器(別売)やUSB接続ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

## ■ ワイヤレス充電について

- ワイヤレス充電対応製品(別売)や本体背面に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けないでください。故障の原因となります。
- 充電完了時にワイヤレス充電台のインフォメーションLEDが点灯したままになりますが、異常ではありません。
- 満充電付近において、充電完了前に充電が停止する場合があります。
- 充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。
- Qi規格対応製品によっては、充電開始・停止を繰り返す場合があります。指定のau製品で充電してください。
- 一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。
- ワイヤレス充電時は、電池パックの寿命の低下を抑えるため、充電量を抑える制御を行っています。

- 安定した水平な場所に、ワイヤレス充電台を置いて充電してください。
- ワイヤレス充電時は、本体のバイブレータ機能をオフにしてください。本体が振動により動き、充電が完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。
- 充電する場合は、本製品に装着しているケース、カバー、シート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)、シールなどは取り外してください。
- 充電台や本体が濡れていないか確認してください。
- 本体に別売のACアダプタやUSB Type-Cケーブルを接続している状態でワイヤレス充電をしないでください。
- 充電する本製品とワイヤレス充電に対応した機器同士を近づけないでください。充電するau製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。
- Qi規格対応製品によっては、充電中に着信しない場合があります。指定のau製品で充電してください。
- Qi規格対応製品によっては、おサイフケータイ<sup>®</sup>機能との相互干渉により充電開始できない場合があります。指定のau製品で充電してください。
- ワイヤレス充電時に本体のアプリケーションなどが動作すると、充電完了しない場合があります。
- ワイヤレス充電台に置かれている間は、本体が温くなる場合がありますが、異常ではありません。
- ワイヤレス充電台で充電中、通信品質などの受信状態が悪くなることがあります。

- 充電時は、ワイヤレス充電台と本体を動かさないでください。
- 充電完了後でも、本体を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。
- ワイヤレス充電時に本製品とワイヤレス充電台(別売)の間にクレジットカード、非接触型ICカードなどを挟まないでください。充電ができなかったり、充電中に加熱するなどして本製品やカードが故障、破損するおそれがあります。

## ■ au ICカードについて

- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかかるないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかける、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

## ■ LOCK回転工具(試供品)、六角レンチ(試供品)について

- LOCK回転工具(試供品)、六角レンチ(試供品)に無理な力がかかるないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。
- LOCK回転工具(試供品)、六角レンチ(試供品)は無償修理保証の対象外です。

## ■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

## ■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどのほかは、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをして肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用をお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

## ■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

## ■ FCC認証情報

- 本製品は、Federal Communications Commission(FCC)の認証を受けています。  
本製品のFCC IDはJOYDA58です。  
また、以下の方法でも確認できます。  
確認方法:  
ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[端末情報]→[認証情報]

## 防水／防塵／耐海水／耐衝撃性能に関するご注意

本製品は電池フタ、背面カバー、外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーが完全に装着された状態で保護等級(JIS C 0920)のIPX5/8相当<sup>\*1</sup>の防水性能および海水対応<sup>\*2</sup>、またIP6X相当<sup>\*3</sup>の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。また、米国国防総省が定める耐久試験MIL-STD-810Gの19項目に独自の耐久試験2項目を加えた21項目<sup>\*4</sup>に準拠しています(当社試験方法による)。本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。

\*1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

\*2 常温、かつ15kPa(水深最大1.5m)の海水<sup>\*</sup>に約30分沈めても本製品内部に浸水せず、電話機の性能を保つことを意味します。

\*3 海水：日本沿岸部の組成を模した人工海水を使用し、弊社独自の評価を行っております。なお、ブルーにつきましても日本国内の消毒基準で評価を行っております。

\*3 IP6X相当とは、防塵試験用粉塵(直径75μm以下)が入った装置に、電話機を8時間入れても内部に侵入しない機能を有することを意味します。

\*4 MIL-STD-810Gの19項目に独自の耐久試験2項目を加えた21項目

落下	高さ約1.8mから26方向で鉄板・コンクリートに落下させる試験
衝撃	衝撃試験機に端末を取り付け、40Gの衝撃を6方向から3回与える試験
浸漬	約1.5mの水中に30分間浸漬する試験

風雨	降雨量1.7mm/min、6方向各30分間の降雨試験
雨滴	高さ1m雨滴(15分)の防水試験
粉塵	連続6時間(風速8.9m/sec、濃度10.6g/m <sup>3</sup> )の粉塵試験
塩水噴霧	連続24時間の5%塩水噴霧後、24時間乾燥させる塩水耐久試験
湿度	連続10日間(湿度95%)の高湿度試験
太陽光照射	連続20時間1,120W/m <sup>2</sup> の日射後、4時間offを10日間繰り返す試験
振動	3時間(3方向各1時間/20~2,000Hz)の振動試験
氷・低温雨	-10°Cの冷却水で6mm厚の氷が張るまで氷結させる試験
温度衝撃	-21~50°Cの急激な温度変化で連続3時間の温度耐久試験
高温動作	動作環境: 50°Cで連続3時間、保管環境: 60°Cで連続4時間の高温耐久試験
高温保管	動作環境: -21°Cで連続3時間、保管環境: -30°Cで連続4時間の低温耐久試験
低温動作	動作環境: -21°Cで連続3時間、保管環境: -30°Cで連続4時間の低温耐久試験
低温保管	連続2時間(57.2kPa/高度約4,572m相当)の低圧動作/保管試験
低圧保管	連続2時間(57.2kPa/高度約4,572m相当)の低圧動作/保管試験
凍結-融解	-10°C環境で結露や霧を発生させ1時間維持し、25°C、95%RH環境で動作を確認する試験
耐荷重	均等に100kgfの面荷重をかける試験
耐海水	常温、かつ15kPa(水深最大1.5m)の海水に約30分沈める試験

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らざるにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

## ■ ご使用にあたっての注意事項

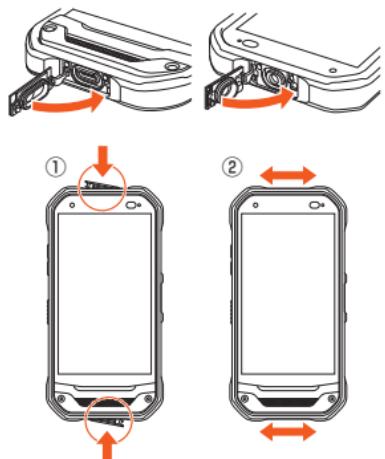
- 外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーをしっかりと閉じ、電池フタ、背面カバーは完全に装着した状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態での電池フタ、背面カバー、外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体(温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など)に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。  
かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

- お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るものそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口(マイク)に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。
- **外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーについて**
  - ・ 外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーはしっかりと閉じ、電池フタ、背面カバーは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
  - ・ 外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーを開閉したり、電池フタ、背面カバーを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。

- 外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

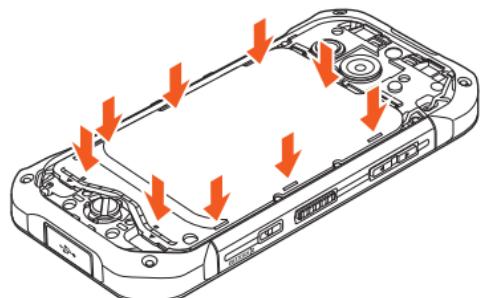


**外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーの閉じかた**  
カバーのヒンジを収納してから①カバー全体を指の腹で押し込んでください。②矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。

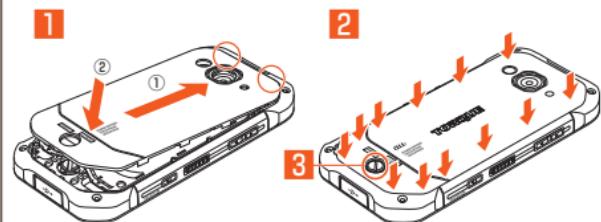


### 電池フタの取り付けかた(▶P.13)

電池フタのツメを本体の凹部に入れてから、電池フタを閉じてください。電池フタ全体に浮きがないように注意しながら、矢印の箇所を押してください。



### 背面カバーの取り付けかた(▶P.13)



#### 1 背面カバーを取り付ける

背面カバーの先端2箇所のツメ部から背面カバーを斜めに挿入してから(①)、背面カバーの下端を押しして(②)はめ込みます。

- 2 背面カバー全体に浮きがないように注意しながら、矢印の箇所を押す**
- 3 ロックノブを時計回りに回転させて背面カバーをロックする**
- 付属のLOCK回転工具(試供品)を使用してください。



#### ●水以外が付着した場合

- 万一、水以外(洗剤・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、電池フタ、背面カバー、外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

#### ●水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、背面カバーを外さないで、本体、背面カバーとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

#### ●ゴムパッキンについて

- 外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバー、電池フタ、背面カバー周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持す

るため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。

- 外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバー、電池フタ、背面カバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- 外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバー、電池フタ、背面カバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

#### ●耐熱性について

- 熱湯に浸泡したり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

#### ●衝撃について

- 本製品は耐衝撃性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。

## ●海水での使用について

- ・海水で使用する前に次の内容を確認してください。
  - ※ 外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバー、電池フタ、背面カバーをしっかりと閉じてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
  - ※ 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
  - ※ 電池フタ、背面カバーがロックされていることを確認してください。
- ・海水で使用中、使用後は次の内容を確認してください。
  - ※ 手や本製品が海水に濡れている状態での外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバー、背面カバー、電池フタの開閉は絶対にしないでください。
  - ※ また、イヤホンマイク端子に水が入った状態でイヤホンを挿しこまないでください。
  - ※ 電池フタを開くとき、内側に水滴が入り込まないようにゆっくり開けてください。電池フタの内側表面に水滴が付いた場合は、必ず拭きとってからご使用ください。
- ・ 15kPa(水深最大1.5m)以内の場所で使用してください。また、連続して水中で30分を超えて使用しないでください。本製品は水中で沈みます。使用する際はストラップなどをを利用して、水中に落とさないように注意してください。
- ・ 水中で本製品に衝撃を与えないでください。本製品を持って水中に飛び込んだり、急流や滝などの激しい水圧をかけたりしないでください。本製品に高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。
- ・ 洗浄方法は「お手入れのしかた」(▶P.55)を参照して行ってください。
  - ※ 海水で使用後または浸かった場合は必ず洗浄を行い、充電を行う際には完全に乾いてから行ってください。
- ・ 日焼け止めやサンオイルが付着すると、端末の表面の変色や故障の原因となることがあります。付着した場合は、速やかに洗い流してください。

## 充電のときは

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

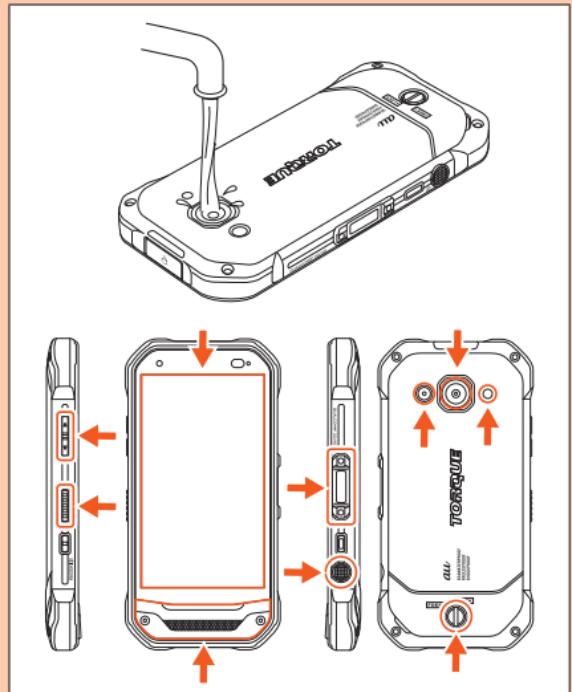
- ・ 本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ・ 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- ・ 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子カバーからの浸水を防ぐため、別売のワイヤレス充電台を使用して充電することをおすすめします。
- ・ 濡れた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- ・ 指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

## お手入れのしかた

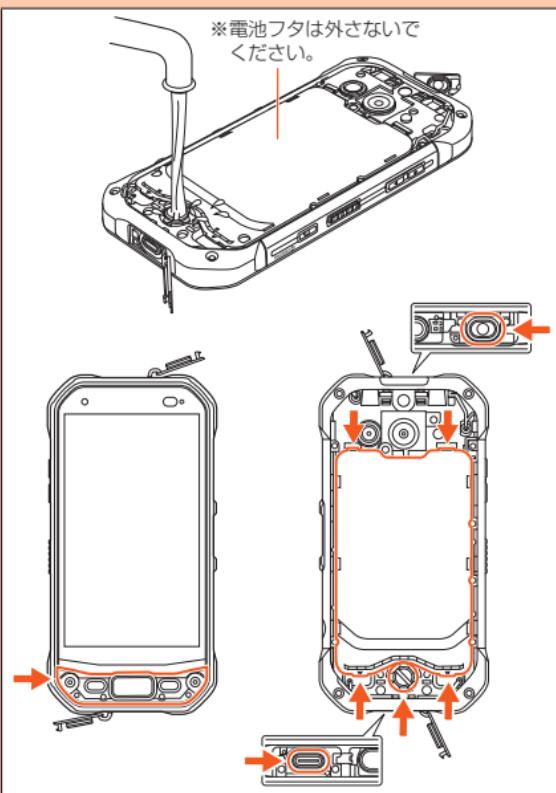
海水や砂、泥、ほこりなどの異物が本製品に付着するような場所で使用したとき、そのまま使用すると故障の原因となる場合がありますので、次の方法でお手入れを実施してください。

1 電源を切り、背面カバーを付けたまま、弱めの水流(6リットル／分以下)で以下の箇所(➡)を洗い流します。

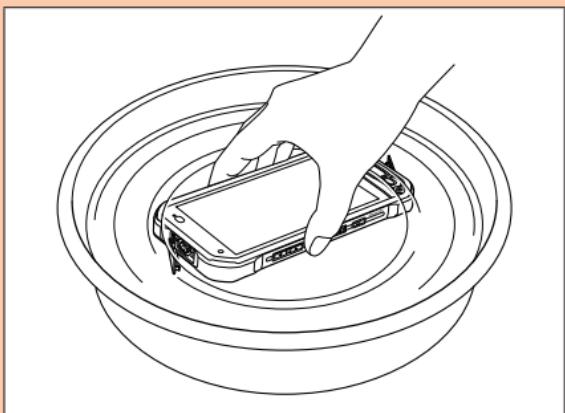
ゴムパッキン部に砂や海水が残っていると防水性を損なうおそれがあります。ボタン類についても押しながら洗い流してください。



2 背面カバー(電池フタは外さないでください)、正面カバー(▶P.12)を取り外し、外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーを開けて、以下の箇所(➡)を重点的に洗い流します。正面カバーと背面カバーも同様に洗い流してください。

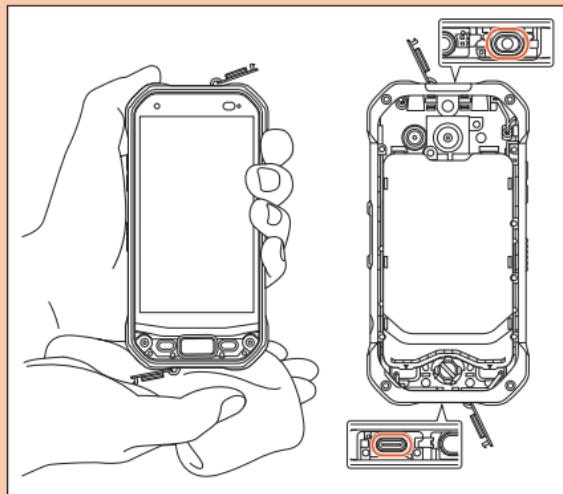


- 3** 洗面器に真水を5cmほど張り、そのままの状態で本体を軽く2分程度揺すり洗いします。正面カバーと背面カバーも同様に揺すり洗いをしてください。



- 4** 柔らかい布で拭き取り、各端子カバーを押さえながら軽く叩き、水分を抜き取ってください。また、スピーカー部やセンサー部も同様にして軽く叩き、水分を抜き取ってください。

センサー部に水分が付着していると、気圧センサーが正常に動作しない場合があります。



- 5** 「水に濡れたときの水抜きについて」(▶P.58)を参照し、水抜きをしてください。

- 6** 十分に乾燥して、コネクタ部に水滴が残っていないことを確認し、外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子カバーを閉じ、背面カバー、正面カバー(▶P.12)を取り付けてください。

 **memo**

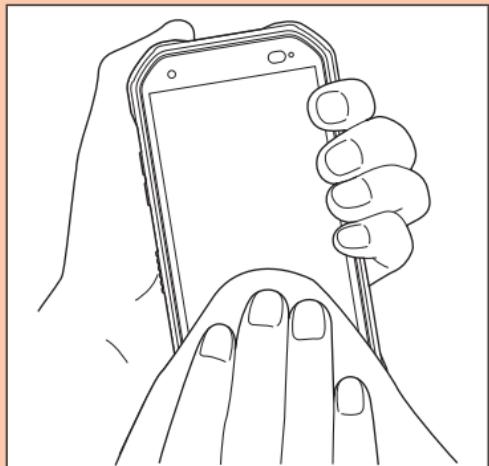
◎外部接続端子カバー／イヤホンマイク端子カバー／背面カバー／正面カバーは風通しの良い日陰で十分乾燥させるなどしてから、水滴が残っていないことを確認して閉めてください。また充電を行う際には完全に乾いてから行ってください。

## ■ 水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合、必ずスピーカー、送話口(マイク)の水抜きをしてください。そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。

次の手順で水抜きを行ってください。

- 1** 本製品表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

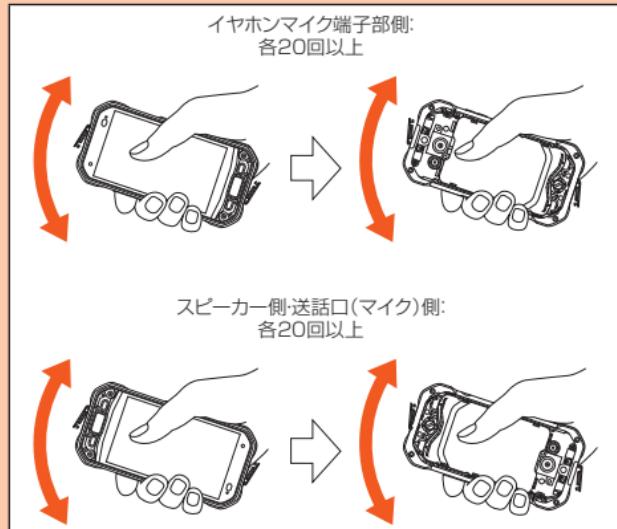


## 2 振りかたについて

①本製品をしっかりと持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印方向に振ります。

※振る際は周りに危険がないことを確認してください。

※本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

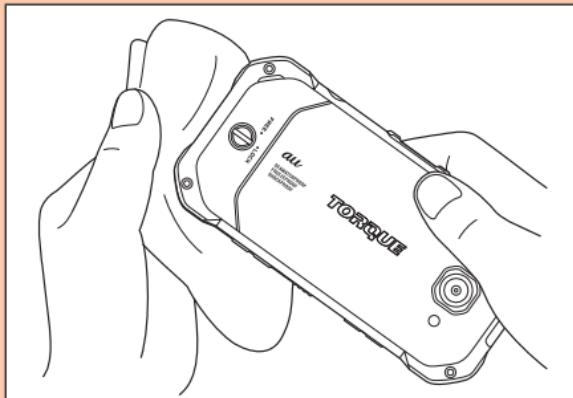


②出てきた水分を拭き取ります。

※送話口(マイク)、スピーカー、外部接続端子部、イヤホンマイク端子部や各ボタンは特に水が抜けにくいため、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。

③乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置します。

## 3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、送話口(マイク)・スピーカーなどの隙間に入った水分を拭き取ってください。



## 4 本製品から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るものとのそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

## Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- ・本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格に準拠し、認定を取得しています。
- ・一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- ・本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格、FCC規格に準拠し、認定を取得しています。
- ・一部の国／地域では無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- ・無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- ・電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れことがあります。

- ・近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- ・航空機内の使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- ・通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

## 2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

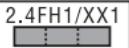
1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。



- ◎ 本製品はすべてのBluetooth<sup>®</sup>・無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth<sup>®</sup>・無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)対応機器との動作を保証するものではありません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth<sup>®</sup>・無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth<sup>®</sup>・無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- ◎ Bluetooth<sup>®</sup>・無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ Bluetooth<sup>®</sup>と無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth<sup>®</sup>・無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth<sup>®</sup>機能および無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

#### • Bluetooth<sup>®</sup>機能:2.4FH1/XX1



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。

#### • 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機能:2.4DS4/OF4



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

## ■ 5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz帯／36, 38, 40, 42, 44, 46, 48ch)
- W53 (5.3GHz帯／52, 54, 56, 58, 60, 62, 64ch)
- W56 (5.6GHz帯／100, 102, 104, 106, 108, 110, 112, 116, 118, 120, 122, 124, 126, 128, 132, 134, 136, 140ch)

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n/ac
J52 W52 W53 W56

## 各種暗証番号／PINコードについて

### ■ 各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

#### ● 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

#### ● スタート画面のセキュリティの設定

使用例	セキュリティの設定／解除をする場合
初期値	お買い上げ時の初期設定に従う

※ なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

#### ● ロックNo.（「おサイフケータイロック」）

使用例	「おサイフケータイロック」を利用する場合
初期値	1234

## ■ PINコードについて

### ■ PINコード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力が不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4~8桁のお好きな番号、入力要否は入力が必要な設定に変更できます。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更の上ご使用ください。

### ■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられているプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。

- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショッピング・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

〈この部分をコピーしてご使用ください〉

【パスワード記載欄】	
GoogleアカウントID @gmail.com	セキュリティ(スタート画面):ロックNo.
Googleアカウントパスワード [REDACTED]	セキュリティ(スタート画面):パスワード [REDACTED]
au IDアカウントID [REDACTED]	セキュリティ(スタート画面):パターン [REDACTED]
au IDアカウントパスワード [REDACTED]	[REDACTED]
FacebookアカウントID [REDACTED]	[REDACTED]
Facebookアカウントパスワード [REDACTED]	[REDACTED]

※ アカウントやパスワードは、他人に知られることのないよう厳重に管理してください。

## データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへの加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。  
※ 無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)の場合はデータ通信料はかかりません。

## アプリケーションについて

- ・アプリケーションのインストールは安全であることをご確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- ・万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ・アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないとご利用できない場合があります。
- ・アプリケーションの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- ・本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

## アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可しない」／「許可」をタップしてください。

例：ギャラリーを初めて起動した場合

### 1 アクセス権限の確認画面→[許可しない]／[許可]

通常は「許可」をタップし、機能の利用を許可してください。利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

## アプリごと／機能ごとに設定する

### ■ アプリごとに設定する場合

#### 1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[アプリ]

#### 2 アプリを選択→[権限]→機能を設定

### ■ 機能ごとに設定する場合

#### 1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[アプリ]

#### 2 [?]→[アプリの権限]→機能を選択→アプリを設定



## memo

- ◎許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- ◎アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
- ◎本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

## マナーも携帯する

### ■こんな場所では、使用禁止！

- ・自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- ・航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

### ■周りの人への配慮も大切

- ・映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- ・街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- ・携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- ・新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- ・通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- ・電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- ・携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- ・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- ・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- ・病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

## 付録

### ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

ソフトウェアのアップデートの種別により、更新の方法が異なります。

- ・本製品本体でソフトウェアをダウンロードして更新する
- ・本製品本体でWi-Fi®を利用して、ソフトウェアをダウンロードして更新する

### ■ご利用上の注意

- ・データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生します。Wi-Fi®でのご利用をおすすめします。
- ・ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客様センター(157／通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- ・更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ・詳しくは、京セラホームページのサポート情報をご覧ください。

さい。

- ・ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ・ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。
- ・海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ・ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)、157番(お客様センター)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

### ■ソフトウェアをダウンロードして更新する

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

#### ① アプリ一覧→[設定]→[端末情報]→[ソフトウェア更新]

以降は、画面の指示に従って操作してください。



#### memo

◎利用可能なネットワークを自動検索するために、ご契約内容によっては通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。

◎ソフトウェア更新／OSアップデート後に元のバージョンに戻すことはできません。

## 故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認いただくとともに「故障紛失サポート」アプリにて「トラブル診断」を行ってください。

アプリ一覧→[サポート]→[故障紛失サポート]→[トラブル診断]

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	P.21
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.13
	電池パックの端子が汚れていますか？	—
	□(電源ボタン)を着信ランプが点灯するまで長く押していますか？	P.24
充電ができない	指定の充電用機器(別売)は正しく接続されていますか？	P.21
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.13
	本体または電池温度が高温または低温になつていませんか？ 温度によって充電を停止する場合があります。	P.21
	指定の周辺機器(アダプタなど)で充電をしていますか？	P.21

こんなときは	ご確認ください	参照
ワイヤレス充電台(別売)で充電ができない	本製品をワイヤレス充電台(別売)の充電可能な範囲に正しい向きで置いていますか？	P.22
	本製品とワイヤレス充電台(別売)の間に異物がありませんか？	P.22
	ワイヤレス充電台(別売)と専用のACアダプタは正しく接続されていますか？	P.22
	本体または電池温度が高温または低温になつていませんか？ 温度によって充電を停止する場合があります。	P.21
	電池フタが正しく取り付けられていますか？	P.13
	電池が寿命で膨れると、ワイヤレス充電ができない場合があります。電池を交換してください。	—
ワイヤレス充電台(別売)で充電が完了しない	充電完了後もインフォメーションLEDは消灯しませんが、異常ではありません。本体の表示をご確認ください。	P.22
	本体または電池温度が高温または低温になつていませんか？ 温度によって充電時間が長くなる場合があります。	—
	本製品を使用しながらの充電は、充電時間が長くなる場合があります。	—

こんなときは	ご確認ください	参照
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	□(電源ボタン)と◀(音量上ボタン)を同時に11秒以上長く押すと強制的に電源を切り再起動することができます。	—
電源が勝手に切れる	電池パックは十分に充電されていますか？	P.21
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	電池パックは十分に充電されていますか？	P.21
電話がかけられない	電源は入っていますか？ au ICカードが挿入されていますか？	P.24 P.17
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？ サービスエリア外にいませんか？ 電源は入っていますか？ au ICカードが挿入されていますか？	P.28 P.28 P.24 P.17
「■」(圏外)が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ 内蔵アンテナ付近を指などで覆つていませんか？ au ICカード以外のカードが挿入されていますか？	P.28 P.9 P.16
ボタン／タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？ 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.24 P.24
「?」が表示される	au ICカードが挿入されていますか？	P.17
充電してくださいなどと表示された	電池残量がほとんどありません。	P.21

こんなときは	ご確認ください	参照
電池パックを利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？ ・赤色の充電ランプが緑色に変わるまで、充電してください。	P.21
	電池パックが寿命となっていましたか？	P.48
	「■」(圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.28
電話をかけたときに受話部(レシーバー)から「ブーッ、ブーッ、ブーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	P.28
画面照明が暗い	回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直してください。	—
相手の方の声が聞こえない／聞き取りにくい	本体または電池温度が高温になつていませんか？ 温度によって画面の輝度を落とす場合があります。	—
電話帳の個別の設定が動作しない	受話部(レシーバー)が耳に当たるようにしてください。	P.11
	相手の方から電話番号の通知はありますか？ 通知がない場合は、電話帳の着信設定は有効になりません。また、電話帳のグループ着信設定は有効になりません。	—

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。

<https://www.au.com/trouble-check/>

# アフターサービスについて

## ■修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

\* 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。



- ◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめ了承ください。
- ◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回收しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- ◎本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。

- ◎電池パックは、電池の材質上または製造上の瑕疵により生じる事象を除き無償修理保証の対象外です。
- ◎LOCK回転工具（試供品）、六角レンチ（試供品）などの付属品は無償修理保証の対象外です。

## ■補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号（IMEI番号）の情報をお知らせください。製造番号（IMEI番号）は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
  - ①取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
  - ②不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
  - ③当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
  - ④使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
  - ⑤地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。

5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only in Japan.)

\* 本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## ■故障紛失サポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています(月額380円、税抜)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。

本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、故障紛失サポートセンターへお問い合わせください。



### memo

- ◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- ◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎au電話を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「故障紛失サポート」は自動的に退会となります。

◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

## ■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

## ■auアフターサービスの内容について

サービス内容		故障紛失サポート	
		会員	非会員
交換用携帯電話機お届けサービス	自然故障	1年目 無料	補償なし
		2年目以降 下記「交換用携帯電話機お届けサービス」(会員)ご負担金の表を参照	
	部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失		
預かり修理	自然故障	1年目 無料	実費負担
		2年目以降 無料(3年間保証)	
	部分破損	お客様負担額上限5,000円	
	水濡れ、全損	お客様負担額10,000円	
	盗難、紛失	補償なし	

金額はすべて税抜

## ■「交換用携帯電話機お届けサービス」(会員) ご負担金

適用条件	1回目	2回目
通常	5,000円／ 長期ご利用特典 <sup>*1</sup> 3,000円	8,000円／ 長期ご利用特典 <sup>*1</sup> 6,000円
「WEB割引」 <sup>*2</sup> ／「代 用機なし割引」 <sup>*3</sup> の両 方を適用	4,000円／ 長期ご利用特典 <sup>*1</sup> 2,000円	7,000円／ 長期ご利用特典 <sup>*1</sup> 5,000円
「代用機なし割引」 <sup>*3</sup> のみを適用	4,500円／ 長期ご利用特典 <sup>*1</sup> 2,500円	7,500円／ 長期ご利用特典 <sup>*1</sup> 5,500円

金額はすべて税抜

※1 3年目(25カ月)以上ご利用中のお客様、またはそのお客様が属する家族割内すべての回線が対象です。データ通信端末・タブレットをご利用中のお客様は、セット割(WINシングルセット割、またはスマホセット割)に加入しており、セット割の対象回線のご契約が3年目以上の場合が対象です。

※2 WEB割引：auホームページから「交換用携帯電話機お届けサービス」を申し込む場合、サービス利用ご負担金から500円を割引します。

「WEB 割引」の場合は代用機の貸出はできませんので、自動的に「代用機なし割引」があわせて適用されます。

※3 代用機なし割引：「交換用携帯電話機お届けサービス」のご利用に際し、代用機を利用しない場合は、サービス利用ご負担金から500円を割引します。

詳細はauホームページでご確認ください。

### オンライン交換受付(24時間受付)

※パソコン、スマートフォンからのみ受付可能

<https://www.au.com/support/service/mobile/trouble/repair/application/>



### 交換用携帯電話機お届けサービス

◎ au電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機(同一機種・同一色<sup>\*</sup>)をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。

※同一機種・同一色の提供が困難な場合、別途当社が指定する機種・色の交換用携帯電話機をご提供します。

◎ 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

※ 詳細はauホームページでご確認ください。

◎ 盗難、紛失など、本サービスのご利用と同時にau ICカードの再発行を伴う場合は、別途au ICカード再発行手数料1,900円が必要です。

### 預かり修理

◎ お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装のはがれなどによるケース交換は割引の対象となりません。

付録

## SIMロック解除

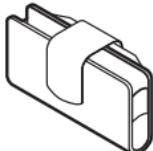
本製品はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- SIMロック解除はauホームページ、auショップで受付しております。

- ・他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・SIMロック解除後の設定は、ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[端末情報]→[SIMカードの状態]→[状態の更新]と操作して行ってください。
- ・詳しくは、auホームページをご参照ください。  
<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/>

## 周辺機器

- 電池パック(KYV41UAA)
- 背面カバー(KYV41TGA,KYV41TKA,KYV41TLA,KYV41TRA)
- 電池フタ(KYV41TBA)
- 正面カバー(KYV41VGA,KYV41VKA,KYV41VLA,KYV41VRA)
- 正面スクリーン(KYV41KGA)
- TypeC共通ACアダプタ01(0601PQA)(別売)
- 共通ACアダプタ05(0501PWA)(別売)\*
- 共通ACアダプタ03(0301PQA)(別売)\*
- 共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA)(別売)\*
- 共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA)(別売)\*
- 共通ACアダプタ03 ピンク(0301PPA)(別売)\*
- 共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA)(別売)\*
- auキャリングケースGブラック(0106FCA)(別売)



- ワイヤレス充電台01(0101PUA)(別売)
- ワイヤレス充電台02(0102PUA)(別売)
- MicroB-TypeC変換アダプタ(0601PHA)(別売)

\*ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ(別売)が必要です。



### memo

◎周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。

<http://auonlineshop.kddi.com>

## 主な仕様

ディスプレイ	約4.6インチ、約1677万色、TFT全透過型 1,280×720ドット(HD)	
質量	約198g	
サイズ (幅×高さ× 厚さ)	約71×145×13.6mm(最厚部16.9mm) ※突起部除く	
内蔵メモリ容量 <sup>*1</sup>	ROM:約32GB RAM:約3GB	
連続通話時間	国内	約1,420分
	海外(GSM/ UMTS/LTE)	約850分
連続待受時間	国内	約540時間
	海外(GSM/ UMTS/LTE)	約600時間
連続テザリング時間	約970分	

Wi-Fiテザリング最大接続数	10台
充電時間 (目安)	TypeC共通ACアダプタ01(別売) 約170分
	ワイヤレス充電台02(別売) 約240分
カメラ撮像素子	CMOS
アウトカメラ有効画素数	約1,300万画素
ワイドカメラ有効画素数	約200万画素
インカメラ有効画素数	約500万画素
無線LAN(Wi-Fi <sup>®</sup> )機能	IEEE802.11a/b/g/n/ac準拠
Bluetooth <sup>®</sup> 機能	対応バージョン Bluetooth <sup>®</sup> 標準規格 Ver.4.2準拠 <sup>*2</sup>
	出力 Bluetooth <sup>®</sup> 標準規格 Class 1
	通信距離 <sup>*3</sup> 見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル・機能 <sup>*4</sup> GATT(Generic Attribute Profile) SPP(Serial Port Profile) A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) HSP(Headset Profile) HFP(Hands-Free Profile) OPP(Object Push Profile) PBAP(Phone Book Access Profile) HID(Human Interface Device Profile)

Bluetooth <sup>®</sup> 機能	対応プロファイル・機能 <sup>*4</sup> PAN(Personal Area Networking Profile) PAN-NAP(Personal Area Networking-Network Access Point) PAN USER(Personal Area Networking-User) HOGP(HID over GATT Profile) Bluetooth SSP MAP(Message Access Profile) DUN(Dial-Up Networking Profile) <sup>*5</sup>
	使用周波数帯 2.4GHz帯

\*1 データとアプリで保存領域を共有しているため、本体の保存可能容量はアプリの使用容量により減少します。

\*2 本製品およびすべてのBluetooth<sup>®</sup>機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth<sup>®</sup>標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

\*3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。

\*4 Bluetooth<sup>®</sup>機能同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth<sup>®</sup>標準規格で定められています。

\*5 一部のカーナビゲーションシステムのみに対応しています。ご利用にあたっては、auホームページをご参照ください。

## 携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種KYV41の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準<sup>(※1)</sup>ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.769W/kg<sup>(※2)</sup>、身体に装着した場合のSARの最大値は0.374W/kg<sup>(※2)</sup>です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用

によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_japanese.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

○ 一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

○ auのホームページ

<https://www.au.com/>

\*1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

\*2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

以下の内容に関しては、auホームページより『取扱説明書(詳細版)』または取扱説明書アプリケーションをご参照ください。

- FCC Notice

- OpenSSL License

パソコンから:

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

## 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外國貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

## 知的財産権について

### 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



iWnnIME

Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Playミュージック、Playミュージック ロゴ、Playムービー、Playムービー ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、Googleマップナビ、Googleマップナビ ロゴ、Google

Chrome、Google Chrome ロゴ、Google 音声検索、Google 音声検索 ロゴ、YouTube および YouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft®、Windows® および Windows® 7/Windows® 8.1/Windows® 10は米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。

Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

Microsoft®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®、Exchange®は、米国および他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。

Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

QRコードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C、LLCの商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

WiMAXは、WiMAXフォーラムの商標です。

Wi-Fi®、WPA®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Setup ロゴ、Wi-Fi Direct®、Miracast®はWi-Fi Allianceの登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fi Protected SetupはWi-Fi Alliance の商標です。

「Qi(チー)」及びqiシンボルはワイヤレスパワーコンソーシアム(WPC)の商標です。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

FeliCalはソニー株式会社の登録商標です。

僕は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

Twitter、TwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。

Instagramは米国およびその他の国におけるInstagram, LLCの商標です。

LINEは、LINE株式会社の商標または登録商標です。

Terminal Eleven、Terminal Elevenロゴ及びSkyView®は、Terminal Eleven LLC.の米国における登録商標です。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnIMEを使用しています。

iWnn IME©OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2017  
All Rights Reserved.

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE

(1) ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。

(2) 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

「スマートソニックレーザー」「デイリーステップ」「TORQUE(ロゴ)」は京セラ株式会社の登録商標です。

書体切り替えには、株式会社リムコーポレーションの「もじチェン」を使用しています。「もじチェン」は株式会社リムコーポレーションの登録商標です。

本製品には、株式会社リムコーポレーションの書体を搭載しています。

本製品には、株式会社モリサワの書体を搭載しています。

静止画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「PhotoSolid」を採用しております。「PhotoSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

動画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「MovieSolid」を採用しております。「MovieSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

画像エフェクト技術には株式会社モルフォの「Morpho Effect Library」を採用しております。「Morpho Effect Library」は株式会社モルフォの商標です。

シーン検出技術には株式会社モルフォの「PhotoScouter」を採用しております。「PhotoScouter」は株式会社モルフォの登録商標です。

画像エフェクト技術には株式会社モルフォの「Morpho Rapid Effect」を採用しております。「Morpho Rapid Effect」は株式会社モルフォの商標です。

HDR(High Dynamic Range)技術には「Morpho HDR」を採用しています。「Morpho HDR」は株式会社モルフォの商標です。

その他本文中に記載されている社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

Qualcomm Quick ChargeはQualcomm Technologies, Inc.の製品であり、Qualcomm社は米国およびその他の国で登録されたクアルコムの商標です。

The biometric fingerprint sensor in this phone is provided by Fingerprint Cards AB containing FPC OneTouch®.

## ■ License

この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点にご注意ください。

- (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
- (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
- (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの默示の保証を行うものではありません。ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License(GPL)、GNU Library/Lesser General Public License(LGPL)およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

## ■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License(GPL)、GNU Library/Lesser General Public License(LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「端末情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のホームページをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

## ■ 診断および使用状況データの記録

京セラ株式会社では、製品とサービスの品質の向上のために、お客様のご協力をお願いしています。京セラ株式会社は、予期しないシャットダウンやシステムエラーなどの診断イベントを追跡して対処し、品質とサービス向上を目的として、お客様の端末の故障診断および使用状況データ(お客様によるアプリケーションの使用状況情報、エラーに関するログ情報、およびお客様によるアプリケーションの使用に関する詳細情報(特定の機能、使用頻度、メモリ/電池の使用状況))を端末内に記録、保存しております。これらの情報はお客様より端末の修理依頼があった際に、お客様の同意のうえ収集することができます。

# <お客様各位>

このたびは、「TORQUE G03」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。  
取扱説明書におきまして、下記のとおり記載を変更いたしました。

---

- 4ページ「同梱品一覧」背面カバー(KYV41TRA)追記。
- 

- 72ページ「周辺機器」背面カバー(KYV41TRA)、正面カバー(KYV41VRA)追記。
- 

以上

# お問い合わせ先番号

(第2版)

## お客さまセンター

### 総合・料金・操作方法について (通話料無料)

受付時間 9:00~20:00(年中無休)

一般電話からは

**F**0077-7-111  
フリーコール

au電話からは

局番なしの157番

Pressing "zero" will connect you to an operator,  
after calling "157" on your au cellphone.

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。(無料)

**F**0120-977-033  
沖縄を除く地域

**F**0120-977-699  
(沖縄)

### 紛失・盗難時の回線停止のお手続き について (通話料無料)

受付時間 24時間 (年中無休)

一般電話からは

**F**0077-7-113  
フリーコール

au電話からは

局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。(無料)

**F**0120-925-314

## 故障紛失サポートセンター

### 紛失・盗難・故障について (通話料無料)

受付時間 9:00~20:00(年中無休)

一般電話／au電話から

**F**0120-925-919  
フリーコール



やめましょう、  
歩きスマホ。



濡れた状態での充電は、  
異常な発熱・焼損などの原因となり  
大変危険です。



モバイル・リサイクル・ネットワーク  
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な  
資源を再利用するためにお客様が不要となってお  
持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メー  
カーを問わず マークのあるお店で回収し、  
リサイクルを行っています。

2018年2月第2版

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

製造元:京セラ株式会社

5KKTDA58GAXA- 0218SZ

